

# ■HGW設定内容確認および設定手順<PR-400KI>

1. PCとHGWをLANケーブルで接続
2. Webブラウザ(インターネットエクスプローラ)を起動し、URL欄に「http://ntt.setup/」を入力

[ntt.setupに接続]が表示される。[ユーザー名]に「user」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定した機器設定用パスワードを入力し、[OK]をクリック。



## 3. 新しいファームウェアの確認

設定画面左下(下図破線枠部分)に

- (1)「新しいファームウェアがあります」と表示がある場合は、「ファームウェア更新へ」をクリックし  
4. ファームウェアの更新(バージョンアップ)へ移動
- (2)「新しいファームウェアがあります」の表示がない場合は、最新のファームウェアが適用されています。  
5. IPv6PPPoe自動接続設定の確認へ移動

接続先設定 (IPv4 PPPoE) ヘルプ?

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv4 PPPoE)

複数の接続先と同時に接続するよう設定することができます。通常の通信にはメインセッションを使用し、指定した特定の条件に一致した場合のみセッション2~5を使用します。通話中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

[接続先の選択設定]

接続可	接続先選択	接続先名	接続モード	UPnP優先	状態	操作
<input checked="" type="checkbox"/>	メインセッション	ISP1	常時接続	<input checked="" type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続
<input type="checkbox"/>	セッション2		要求時接続(自動切断する)	<input type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続
<input type="checkbox"/>	セッション3		要求時接続(自動切断する)	<input type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続
<input type="checkbox"/>	セッション4		要求時接続(自動切断する)	<input type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続
<input type="checkbox"/>	セッション5		要求時接続(自動切断する)	<input type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続

設定

[接続ルール設定]

接続先選択	宛先ドメイン名	宛先IPアドレス/マスク長	送信元IPアドレス
セッション2			
セッション3			
セッション4			
セッション5			

新しいファームウェアがあります。現在のアップデート設定は自動更新(01:00~01:59)に設定されています。ただちに更新する場合は [ファームウェア更新へ](#) をクリックし、ファームウェア画面でファームウェア更新を実施してください。

## 4. ファームウェアの更新(バージョンアップ)

「ファームウェア更新」をクリック。ファームウェア更新後、HGWが自動再起動される。

**NTT**  
PR-400KI  
ファームウェアバージョン

**ファームウェア更新**  
ヘルプ?

トップページ > メンテナンス > ファームウェア更新

[現在のバージョン]  
現在のファームウェアバージョン 07.00.1010

[ファイル指定]  
ファームウェアのファイル名・ディレクトリ名には、全角文字及び半角カナが使用できないことがあります。  
ファームウェアファイル  参照...

ファームウェア転送後、自動的にフラッシュメモリへの書き込みを行います。書き込み中を表すランプの点灯が終わるまでは機器の電源を切らないでください。また、バージョンアップ中はWebアクセスなどの操作も行わないでください。

フラッシュメモリへの書き込み中に電源を切ると、機器が動作しなくなります。  
更新

[アップデート設定]  
更新がある場合は指定された時間帯に更新を実行します。  
更新および通信状況によっては更新時間がずれることがあります。  
自動更新時間 01:00

設定  
[手動アップデート]  
ファームウェア更新情報  
更新確認  
ファームウェア更新 ←クリック :アのダウンロードに失敗しました。

新しいファームウェアがあります。現在のアップデート設定は自動更新(01:00~01:59)に設定されています。ただちに更新する場合は  
ファームウェア更新へ

をクリックし、ファームウェア更新画面でファームウェア更新を実施してください。

自動再起動

再起動完了後、「再表示」をクリック

### ファームウェア更新

**[注意]**  
ファームウェア更新中は本商品の電源を切らないでください。  
またWebの操作も行わないでください。

ファームウェア書き込み中は、本商品の「アラームランプ」(赤)、「初期状態ランプ」(橙)が点灯します。数分後にファームウェア書き込みが完了し、本商品の「アラームランプ」(赤)、「初期状態ランプ」(橙)が消し、ファームウェア更新による再起動が行われます。再起動完了は、ランプ全点灯後にいったん消灯し、その後「登録ランプ」(緑)が点灯することを確認してください。

ファームウェア更新による再起動後、「再表示」ボタンをクリックして画面を再表示してください。

再表示

←クリック

最新ファームが適用され、画面左下(破線枠部分)の表示がないことを確認。

**NTT**  
PR-400KI  
ファームウェアバージョン

**接続先設定 (IPv4 PPPoE)**  
ヘルプ?

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv4 PPPoE)

複数の接続先と同時に接続するよう設定することができます。  
通常の通信にはメインセッションを使用し、指定した特定の条件に一致した場合のみセッション2~5を使用します。  
通信中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

[接続先の選択設定]

接続可	接続先選択	接続先名	接続モード	UPnP優先	状態	操作
<input type="checkbox"/>	メインセッション	ISP1	常時接続	<input checked="" type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続
<input type="checkbox"/>	セッション2		要求時接続(自動切断する)	<input type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続
<input type="checkbox"/>	セッション3		要求時接続(自動切断する)	<input type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続
<input type="checkbox"/>	セッション4		要求時接続(自動切断する)	<input type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続
<input type="checkbox"/>	セッション5		要求時接続(自動切断する)	<input type="radio"/>	未接続(接続不可)	接続

設定

接続ルール設定

接続先選択	宛先ドメイン名	宛先IPアドレス/マスク長	送信元IPアドレス
セッション2			
セッション3			
セッション4			
セッション5			

表示なし

## 5. IPv6PPPoE自動接続設定の確認

- ①メニューより「基本設定」→「接続先設定(IPv6 PPPoE)」クリックで設定画面へ移動
- ②設定確認(設定画面上破線枠部分)
  - ・以下の設定表示の場合は必要な設定がされているため、8. 設定・確認の終了にて完了となります。  
「接続先の情報」の「IPv6セッション」-「状態」⇒「停止」  
「拡張設定」の「LAN側プレフィックスの選択」 ⇒「手動設定(NGNプレフィックス固定)」
  - ・設定内容が異なる場合は、6. IPv6PPPoE自動接続設定の停止へ移動

NTT  
PR-400KI  
ファームウェアバージョン

接続先設定 (IPv6 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

ヘルプ?

・本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット (IPv6 PPPoE) を提供している場合にのみご利用いただけます。  
 ・ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット (IPv6 PPPoE) を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。  
 ・本機能の設定は、接続先設定 (IPv4 PPPoE) メインセッションの設定をもとに自動で行われます。  
 ・設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなることがあります。その場合には、一度ブラウザを閉じて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行います。

IPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、IPv6対応機器を再起動してください。

IPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、IPv6対応機器を再起動してください。

①クリック

②確認

接続先の情報

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション		停止	接続 切断・停止 詳細設定

拡張設定

LAN側プレフィックスの選択 手動設定(NGNプレフィックス固定)

送モード 光ネクスト優先

静的ホリゾンルーティング設定

エントリ番号	送信元 IPv6プレフィックス	送信元 IPv6プレフィックス長	宛先 IPv6プレフィックス	宛先 IPv6プレフィックス長	プロトコル	送信元ポート	宛先ポート	宛先ドメイン	転送先インタフェース
1									
2									

## 6. IPv6PPPoE自動接続設定の停止

「接続先の情報」の「IPv6セッション」-「操作」の「切断・停止」をクリック

NTT  
PR-400KI  
ファームウェアバージョン

接続先設定 (IPv6 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

ヘルプ?

・本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット (IPv6 PPPoE) を提供している場合にのみご利用いただけます。  
 ・ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット (IPv6 PPPoE) を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。  
 ・本機能の設定は、接続先設定 (IPv4 PPPoE) メインセッションの設定をもとに自動で行われます。  
 ・設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなることがあります。その場合には、一度ブラウザを閉じて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行います。  
 ・本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、「手動設定(NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。  
 ・通信中に設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

接続先の情報

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション		待機中	接続 切断・停止 詳細設定

拡張設定

LAN側プレフィックスの選択 自動設定(推奨)

送モード 光ネクスト優先

静的ホリゾンルーティング設定

エントリ番号	送信元 IPv6プレフィックス	送信元 IPv6プレフィックス長	宛先 IPv6プレフィックス	宛先 IPv6プレフィックス長	プロトコル	送信元ポート	宛先ポート	宛先ドメイン	転送先インタフェース
1									
2									

←クリック

メッセージ画面の「戻る」をクリック

## 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

PPPoE切断を実行しました。

戻る ←クリック

## 7. LAN側プレフィックスの変更

- ③「拡張設定」の「LAN側プレフィックスの選択」の「手動設定(NGNプレフィックス固定)」を選択
- ④「設定」をクリックし変更設定を反映

接続先設定 (IPv6 PPPoE)

ヘルプ?

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット (IPv6 PPPoE) を提供している場合にのみご利用いただけます。  
ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット (IPv6 PPPoE) を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。  
本機能の設定は、接続先設定 (IPv4 PPPoE) メインセッションの設定をもとに自動で行われます。  
設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなることがあります。その場合には、一度ブラウザを開いて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行ってください。  
本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、「手動設定(NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。  
\* 通話中に設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

[接続先の情報]

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション		停止	接続 切断・停止 詳細設定

[拡張設定]

LAN側プレフィックスの選択

自動設定(推奨)  
手動設定(NGNプレフィックス固定) ←③選択

設定 ←④クリック

静的IPアドレス設定

エントリー番号	送信元 IPv6プレフィックス	送信元 IPv6プレフィックス長	宛先 IPv6プレフィックス	宛先 IPv6プレフィックス長	プロトコル	送信元ポート	宛先ポート	宛先ドメイン	転送先インタフェース
1									

- ⑤「変更を反映しました」と画面に表示されることを確認
- ⑥変更設定が反映されていることを確認
  - 「接続先の情報」の「IPv6セッション」-「状態」⇒「停止」
  - 「拡張設定」の「LAN側プレフィックス」⇒「手動設定(NGNプレフィックス固定)」

接続先設定 (IPv6 PPPoE)

ヘルプ?

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

変更を反映しました。 ←⑤確認

本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット (IPv6 PPPoE) を提供している場合にのみご利用いただけます。  
ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット (IPv6 PPPoE) を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。  
本機能の設定は、接続先設定 (IPv4 PPPoE) メインセッションの設定をもとに自動で行われます。  
設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなることがあります。その場合には、一度ブラウザを開いて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行ってください。  
本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、「手動設定(NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。  
\* 通話中に設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

[接続先の情報]

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション		停止	接続 切断・停止 詳細設定

[拡張設定]

LAN側プレフィックスの選択

手動設定(NGNプレフィックス固定) ←⑥確認

設定

静的IPアドレス設定

エントリー番号	送信元 IPv6プレフィックス	送信元 IPv6プレフィックス長	宛先 IPv6プレフィックス	宛先 IPv6プレフィックス長	プロトコル	送信元ポート	宛先ポート	宛先ドメイン	転送先インタフェース

## 8. 設定・確認の終了

Webブラウザ(インターネットエクスプローラ等)を閉じてHGWの設定・確認を終了  
必要な対応は以上となります。